



華となれ!

宮城県仙台二華中学校
学校だより 第1号
【発行日】 令和2年6月5日
【連絡先】 022-296-8101
【文責】 副校長 加茂 博行

【校訓】 『進取創造』『至誠貢献』

【教育方針】 豊かな心と高い知性を持ち、進取の気風と創造性にあふれ、社会のリーダーとして、わが国や世界の発展に貢献できる人間を育成する。

※題字「華となれ!」には、社会に貢献できる真のリーダー（「華」=社会の中心）となってほしいという願いを込めています。

新しい生活様式を取り入れて 今年度の授業が本格的に開始

6月1日（月）から、待ちに待った学校生活が始まりました。3月の臨時休校措置から、学校から生徒たちの元気な声が聞こえなくなり、学校全体がひっそりと静まりかえっていましたが、生徒たちが登校し、学校に活気が戻りました。

新しい生活様式にのっとり、感染予防に十分気を付けてのスタートは、生徒も教員も初めてのことなので、最初は緊張した様子も見られましたが、徐々に学校生活も軌道に乗ってつあります。

まず、登校したら手指の消毒を行います。初日は、水道付近が多少混み合いましたが、現在は廊下に並んで順番を待つ習慣も定着しています。教室に入る際には、自宅で検温した結果を入り口にある記録表に記入しています。

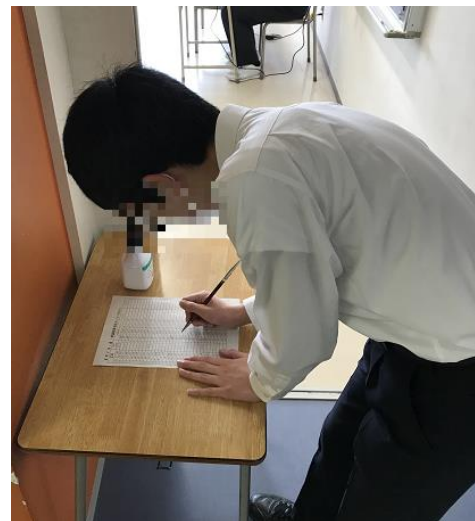
授業では、生徒の机をできるだけ離して、密にならないようにしています。これまで、自分の荷物は廊下や教室の後ろに配置してあるロッカーに入れるように指導してきましたが、他人の持ち物に触れる機会やロッカー付近が密になることを避けるために、イスの下や、机の脇に置くように変更しました。

部活動については、15日（月）から行います。1年生は15日（月）から19日（金）の期間に、部活動を見学し、22日（月）に部登録を行います。6月中は競技力を高めることよりも、生徒の心身の健康の保持を目的として、生徒の健康状態を確認しながら、徐々に活動の幅を広げていく予定です。

授業時間確保や感染予防の観点から、様々な学校行事について精選や中止が行われていますが、行事は人間関係の形成や、自己実現・社会参画などの資質を身に付ける重要な学習機会です。感染予防に十分配慮しながら、実施できるものについては前向きに判断して参りますので、御理解と御支援をよろしく願いいたします。



登校して手を洗う生徒たち



検温の結果を毎日記入します

二華での学びがスタート 各学年で教科開き

登校初日の1日(月)は、学級での係や委員会を決めたり、学級目標を決めたりと、学級活動が中心でしたが、2日(火)からは教科の授業が各学年で始まっています。

二華中学校では一昨年に全教室にプロジェクターが設置されており、iPadやパソコン等のICTを活用した授業が行われています。

数学では図形やグラフを黒板に映し出したり、社会では資料や地図を実際に見せたりと、生徒たちが学んでいる内容をイメージしやすくなるように工夫しています。

1年生では、英語の授業も始まりました。教科としては初めての英語学習になりますが、小学校時代に「外国語活動」を経験してきたこともあり、ALTの先生のスピーチを聞いて、うなずいたり、微笑んだりする生徒もいました。理解を助けるために、スライドも豊富に用意されていたので、視覚的にも楽しみながら英語学習が進められたようです。

今年度も、生徒の知的好奇心を引き出しながら、質の高い授業を行っていきけるように学校全体で教員の研修をして参ります。生徒たちには、疑問があればどンドンぶつけてほしいと思っています。



中1英語の授業の様子。ALTの出身地であるエクアドルの紹介をしています。



中2国語の授業の様子。短歌の創作をしています。

廊下を美術館のように 5箇所にピクチャーレールを設置



ピクチャーレールに飾られた生徒作品。宮城県造形教育作品展で特選を受賞しています。

本校の美術部は、美術作品コンクール等に多数の受賞者を輩出しています。その作品のレベルはとて高く、中学生が描いた作品とは思えないものもたくさんあります。しかしながら、2階には絵を飾るスペースが無いので、その作品を他の生徒が目にする機会が少ないことをとても大変残念に思っていました。

そこで、臨時休業の期間に、ピクチャーレールを購入し、2階の廊下や、階段の踊り場などに、生徒作品を飾れるようにしました。

今後、美術部の作品だけでなく、美術の時間に制作したものについてもどンドン飾って、2階の廊下を美術館のようにできればと考えています。